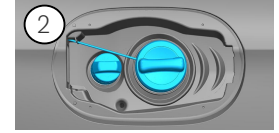
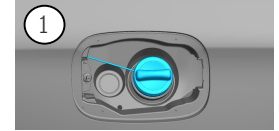
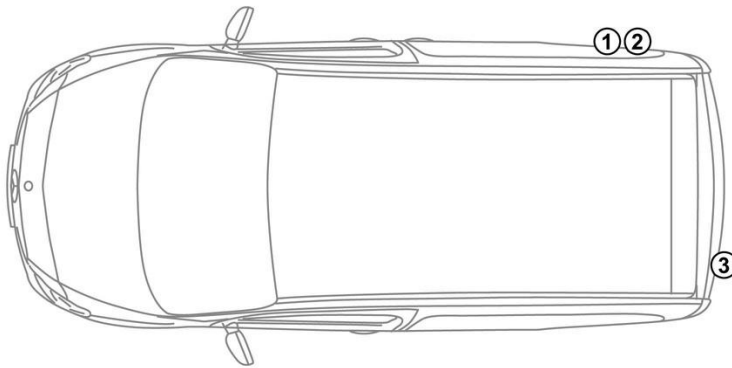


-  エアバッグ
-  ガス・ジェネレータ
-  シートベルトプリテンショナー
-  SRSコントロールユニット
-  アクティブ歩行者保護システム
-  ガスプレッシャスプリング/プリロードスプリング
-  低電圧バッテリー
-  ガソリン 燃料タンク

注意: 詳しくは、[レスキューガイドライン](#)をご覧ください。



1. 識別／確認



CITAN

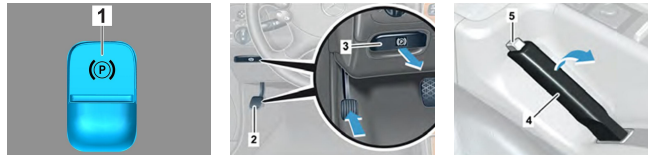
2. 固定化／安定化／持ち上げ

パーキングブレーキ - 車両タイプによって、以下のバリエーションのどれかに取り付けられています：

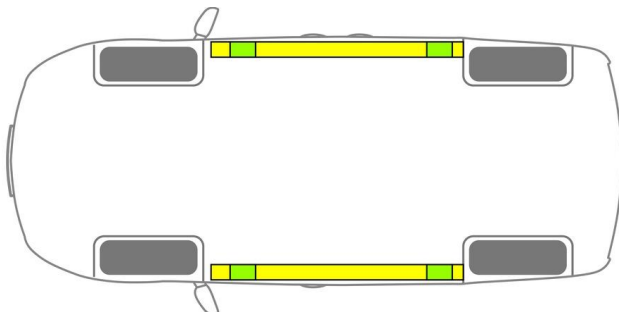


1. セレクトレバーを押してPの位置にします。
2. セレクトレバーを押してNの位置にします。

検出ブレーキ - 車両タイプによって、以下のバリエーションのどれかに取り付けられています：



1. 電動検出ブレーキ
2. パーキングブレーキペダル
3. 検出ブレーキボタンを解除する
4. パーキングブレーキレバー
5. パーキングブレーキレバーボタンを解除する



適切な持ち上げ点

サイドの適切な安定点



救出時にシルやアンダーフロアのさらなる変形（例えば油圧装置によるサポート）を避けてください。

3. 直接的なハザードの無効化／安全規制

イグニッションをオフにする：

1. イグニッションキーをイグニッションロック内で反時計回りに回し、イグニッションロックから抜き出す。
2. イグニッションキーを車両から取り外します。

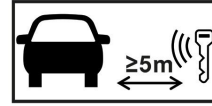


オートマチックトランスミッションの車両では、セレクトレバーが「P」の位置にあるときのみ、イグニッションキーを取り外すことができます。



イグニッションをオフにする：

1. サービスブレーキをかけずにSTART-STOPボタンを押します。
2. 自動車の車両キーは、5m以上離れた場所に保管します。



エンジン音がしないことは、車両のスイッチが切れていることを意味するわけではありません。



車両が運行停止になるまでの間、再スタートが可能です。



12V/48V バッテリーの接続を外す

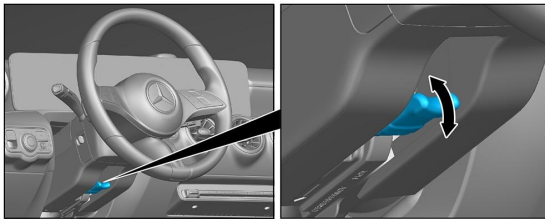
1. エンジンコンパートメント内の12V/48Vバッテリーのカバーを外します。
2. ねじ接続部で12/48ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。



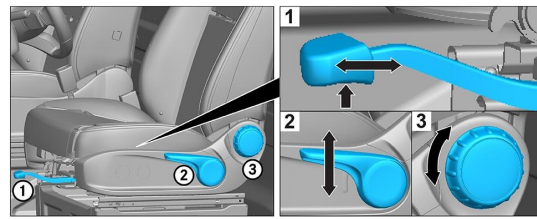
パッシブ安全システム（エアバッグやシートベルトテンショナー）は無効です。

4. 乗員へのアクセス

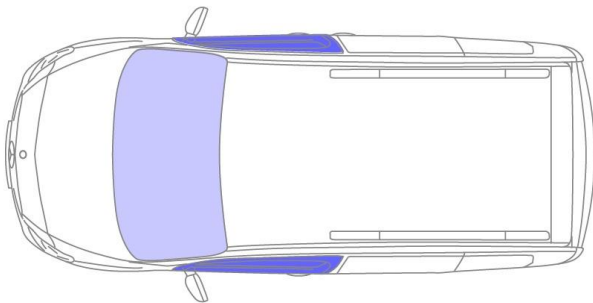
乗員を解放するときは、1ページの情報に従って乗員保護装置のコンポーネント（特に着火式エレメント）を考慮する必要があります。



ステアリングホイール調節



シート調節（機械）



- VSG：合わせ安全ガラス
- ESG：一重安全ガラス

5. 蓄積されたエネルギー／液体／ガス／固体



6. 火災の場合



車両火災の消火には、大量の水(H₂O)を使用してください。

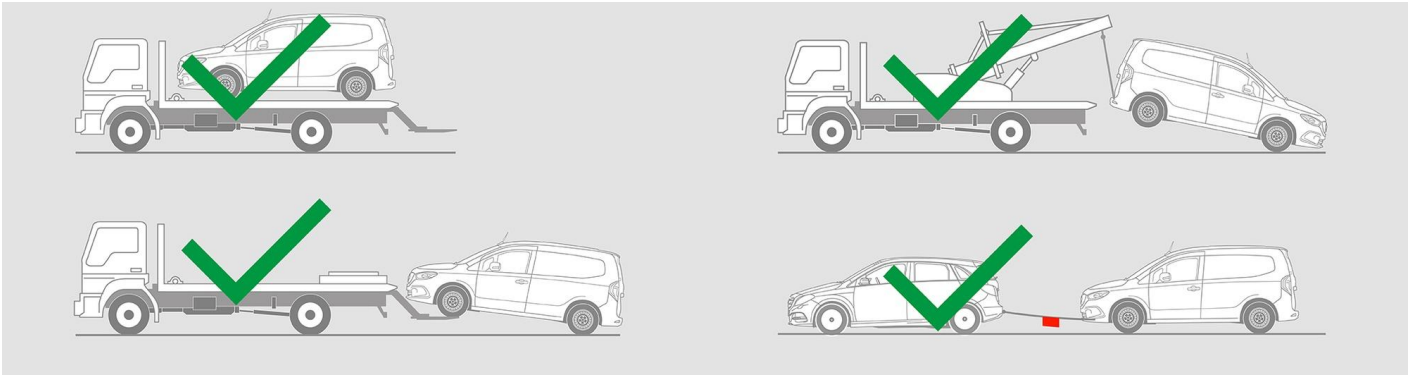
7. 水没の場合

車体に電圧がかかる危険はありません。車両の引き上げ後：

1. 内部の水を抜きます。
2. 12V/48V電源の停止を開始します（3章参照）。



8. 牽引／移動／保管



9. 重要な追加情報

[「乗用車牽引サービスの手引き」](#)を参考にしてください。

10. 使用したピクトグラムの説明



流体グループ2を燃料とする自動車



電気自動車



注意



可燃物



健康有害性



腐食性物質



急性毒性



水で消火



泡消火器（高発泡）で消火



泡消火器（低発泡）で消火



ボンネット



トランク



スマートキーを取り外す